

国際森林年

国連は、世界の森林の減少・劣化をくい止め、持続可能な森林管理・利用を拡げていくために、2011年を「国際森林年」と決めました。その国際テーマは、「Forest for People(人々のための森林)」で、私たち人類にとっての森林の重要性と、一人ひとりの行動の重要性を示しています。

国内テーマは「森を歩く」で、森林に対して誰でも気軽にできる具体的な行動が「森を歩く」ことでもあることから、森林にかかわる入り口として、まずできることから始めてみよう、という思いが込められています。

当金庫も、国際森林年の趣旨に賛同し、ロゴマークの活用等によりその趣旨の普及に努めています。



2011・国際森林年

農 林 水 産 業 サポ ー ト へ の 取 組 み

当金庫は、農林水産業者の協同組織を基盤とする全国金融機関として、従来から、農林水産業の生産・加工・流通にかかわる運転資金・設備資金をご提供し、また、農林水・商工連携による新たなビジネス機会の創出を図るなど、農林水産業に携わる方々をサポートする取組みを積極的に進めております。

日銀ファンドを活用した資金対応

平成22年8月、日本銀行から「成長基盤強化を支援するための資金供給」の枠組みが示されたことを踏まえ、総額1,000億円の融資ファンド「成長基盤強化資金ファンド」を創設しました。このファンドでは、農林水

産業、農林水・商工連携を最重点取組み対象とし、アジア諸国等における投資・事業展開、環境エネルギー事業等を重点取組み対象として、成長基盤強化に向けた取組みをサポートいたしました。

森林関係では、森林組合等に対してハーベスタ、プロセッサ、フォワーダ等の高性能林業機械等16件(平成23年3月31日現在)の融資を実施しました。

宮城県森林組合連合会では、集約化施業の推進役となる間伐プランナーを養成するなど、指導機関としての役割を果たすとともに、自らも利用間伐等林産事業に取り組んでいます。その労働生産性の向上、年間素材生産量の増大を目指して、従来のプロセッサに代えて、より多機能で効率的なハーベスタを導入することにしました。

また、当機械の導入にあたっては、森林整備加速化・林業再生事業の補助金を受け、当ファンドにも活用の申し出があり、ファンドの趣旨に合致するものとして融資が行われました。

当連合会では、このハーベスタを導入することにより、新たな低コスト・高効率作業システムを構築し、従来8,500m³/年から10,500m³/年の素材生産を行い、労働生産性も大幅に向上させることを目指しています。



農 林 水 産 業 サポ ー ト へ の 取 組 み

農林水産環境格付制度の導入

平成22年12月、お客さまの環境分野への取組み等を評価・ランク付けし、ランクに応じた貸出金利の優遇を行う「農林水産環境格付制度」を導入しました。環境と第一次産業との関連を踏まえ、評価項目には、お客さまの環境保全型農林水産業への取組みや、生物多様性の維持、6次産業化への取組み等を組み入れ、当金庫独自の環境格付制度となっています。CO₂排出削減のための設備投資資金を無利子化する環境省の利子補給制度「環境配慮型設備投資促進利子補給金交付事業」にも対応しています（当金庫は当該利子補給制度の融資機関に選定されております）。

平成22年度は、本制度に基づき6件（計6,737百万円）の貸出を実行しました。これからも、お客さまの先進的な環境保全活動や農林水産業の発展に資する取組みの後押しのために、本制度を活用してまいります。

農林水産環境格付制度の評価項目

環境分野	農林水産業分野(当金庫独自項目)
CO ₂ 排出削減	環境保全型農林水産業
環境マネジメント	国産農畜水産物の消費拡大
コンプライアンス	トレーサビリティ
環境会計の導入	生物多様性の確保
環境保全ボランティア活動の実施	6次産業化
グリーン調達	地産地消、食農教育、エコツーリズム
省エネ活動	バイオマスの活用
環境配慮型商品の提供	地域ブランド化
省資源、リサイクル	人材育成

海外商談会

平成22年9月、海外で開催される食の商談会に、当金庫は初めて参加しました。

具体的には、香港で開催された生鮮果実・野菜の専門商談会であるアジア・フルーツロジスティカに当金庫が出展し、農業者団体を誘致したものです。当金庫が誘致した団体の案件が成約するなど、活発な商談が展開されました。

農畜産物輸出は、国内生産力の強化（自給率向上）、農業者等の経営の発展に寄与するものとして、政府が国策として積極的に促進支援を行っています。当金庫としても、会員・農林水産業者の輸出支援に取り組み、サポートメニューの拡充を図っているところです。

当金庫として、6次産業化の取組みのなかで、引き続き会員・農林水産業者の輸出を含めたビジネスチャンスの拡大に取り組んでまいります。



商談会の出展ブース